

旭市U I Jターンによる起業・就業者創出事業移住支援金交付申請書

旭市起業・就業者創出事業移住支援金の交付を受けたいので、旭市補助金等交付規則第4条及び旭市U I Jターンによる起業・就業者創出事業移住支援金交付要綱第5条の規定により次のとおり申請します。

1 申請者欄

フリガナ		性別	生年月日
氏名			年 月 日
住所	〒	電話番号	
メールアドレス			

2 移住支援金の内容（該当する欄に○を付けてください）

単身・世帯		単身		世帯	世帯の場合は同時に移住した家族の人数（1の申請者は含まない）	人
移住支援金の種類		就業		起業	上記家族の人数のうち18歳未満の者の人数	人
		テレワーク		関係人口		

3 各種確認事項（該当する欄に○を付けてください）※

申請日から5年以上継続して、旭市に居住する意思について		A. 意思がある		B. 意思がない
（就業・起業の場合のみ記載） 申請日から5年以上継続して、就業・起業する意思について		A. 意思がある		B. 意思がない
（就業の場合のみ記載） 就業先の法人の代表者又は取締役などの経営を担う者との関係		A. 3親等以内の親族に該当しない		B. 3親等以内の親族に該当する
（テレワークの場合のみ記載） 旭市への移住の意思について		A. 自己の意思である		B. 所属からの命令である
（関係人口の場合のみ記載） 下記支給対象者の要件について ア）令和5年度以後に旭市が主催した日帰りの移住又は関係人口創出のイベントに3回以上の参加経験がある者 イ）令和5年度以後に旭市が主催した宿泊を伴う移住又は関係人口創出のイベントに参加経験がある者		A. いずれかに該当する		B. いずれにも該当しない

※ 各種確認事項のB. に○を付けた場合は、移住支援金の支給対象となりません。

4 転出元の住所

住所	〒
----	---

5 (東京23区の在勤者に該当する場合のみ記載) 東京23区への在勤履歴

期間	就業先	就業地

6 (テレワークによる移住者のみ記載) 移住後の生活状況

勤務先部署	
住所	〒
勤務先へ行く頻度	週・月・年 回程度 / 行くことはない / その他 ( )

7 (関係人口による移住者のみ記載) 旭市が主催した移住又は関係人口創出のイベント参加状況

	年度	参加イベント
1		( 年 月 日 ~ 年 月 日)
2		( 年 月 日 ~ 年 月 日)
3		( 年 月 日 ~ 年 月 日)

管理コード (市使用欄)	
--------------	--

別紙

旭市起業・就業者創出事業移住支援金の交付申請に係る同意・誓約書

旭市長

同意・誓約者  
(申請者)



私は、旭市起業・就業者創出事業移住支援金（以下「移住支援金」という。）の交付申請に当たり、下記事項に同意・誓約します。

記

- 1 移住支援金に関する報告及び立入調査について、市長から求めがあった場合は、それに応じます。
- 2 移住支援金の事務に関し、市が必要な場合は、申請者及びその世帯に関する個人情報（戸籍情報、住民基本台帳情報及び税情報等）について、市が国・他の都道府県や市町村に照会・提供することに同意します。
- 3 以下に該当する場合には、旭市UIJターン起業・就業者創出事業移住支援金交付要綱に基づき、移住支援金の全部又は一部を返還します。
  - (1) 虚偽の申請、報告等をした場合：全額
  - (2) 移住支援金の申請日から3年未満に本市から転出した場合：全額
  - (3) 起業支援事業に係る交付決定を取り消された場合：全額
  - (4) 移住支援金の申請日から3年以上5年以内に本市から転出した場合：半額
  - (5) 移住支援金の申請日から1年以内に移住支援金の要件を満たす職を辞した場合（就業の場合のみ）：全額
- 4 移住支援金の支給を受けた後に実施される市からの確認により、現況の報告を求められた場合には、それに応じます。